

講義コード	515100301
講義名	音楽III ABC
(副題)	
開講責任部署	幼児教育科 (短大)
講義開講時期	通年
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	金曜日
代表時限	4時限
科目分類名	専門科目
科目分野名	教科に関する科目
対象学部・年次	短期大学部・1～2年
必須/選択	選択必修
担当教員	

職種	氏名	所属
専任教員	長澤 順	指定なし
専任教員	井上 修	指定なし
専任教員	教務委員会 (短大)	指定なし
非常勤教員	吉川 有子	女子短期大学部
非常勤教員	山本 聡子	女子短期大学部
非常勤教員	川口 純子	女子短期大学部
非常勤教員	上野 奈津子	女子短期大学部
非常勤教員	林 朋子	女子短期大学部
非常勤教員	小野 智恵	女子短期大学部
非常勤教員	川井 理香	女子短期大学部
非常勤教員	金田 初江	女子短期大学部
非常勤教員	齊藤 亜紀奈	女子短期大学部
非常勤教員	田村 友美	女子短期大学部
非常勤教員	福田 有理絵	女子短期大学部
非常勤教員	野曾原 紗綾	女子短期大学部

### 授業の概要

音楽表現や伴奏に必要な基礎的なピアノ技能や譜読みの方法、指使い、ペダルの使用法、コードによる伴奏法及びアレンジ方法を学び、弾き歌いの実践力を身につけます。

### 授業の到達目標及びテーマ

- 保育者にとって、ピアノ技能は重要なスキルのひとつです。本科目では、
- ①正確な読譜力や基礎的なピアノ技能を身につけ、伝統的な行事の歌や季節の歌を活用できる
  - ②コードを利用した様々な伴奏型を理解し、弾き歌いを実践できる
  - ③それぞれの楽曲の特性に適した表現ができる
- の3つを到達目標とします。

### 授業計画表

本学で定めた「ピアノグレード表」に従い、必修課題曲<sup>30</sup>曲と選択課題曲を各自の進度に応じて順次履修してください

回	項目	内容
第1回	ピアノグレード表グレード1-A	ぶんぶんぶん・こぎつね
第2回	ピアノグレード表グレード1-A・B	どんぐりころころ・とんぼのめがね
第3回	ピアノグレード表グレード1-B	すうじの歌・あまだれぼったん
第4回	ピアノグレード表グレード1-A	ぶんぶんぶん・こぎつね・どんぐりころころ
第5回	ピアノグレード表グレード1-B	とんぼのめがね・すうじの歌・あまだれぼったん
第6回	弾き歌い演習	グレードA [ぶんぶんぶん・こぎつね・どんぐりころころ]、もしくはグレードB [とんぼのめがね・すうじの歌・あまだれぼったん]、 <sup>3</sup> 曲中指定された <sup>1</sup> 曲を弾き歌いで演奏する

第7回	ピアノグレード表 グレード1-C	まめまき・ふしぎなポケット
第8回	ピアノグレード表 グレード1-C・D	山の音楽家・たなばたさま
第9回	ピアノグレード表 グレード1-D	まつぼっくり・はたけのポルカ
第10回	ピアノグレード表 グレード1-C	まめまき・ふしぎなポケット・山の音楽家
第11回	ピアノグレード表 グレード1-D	たなばたさま・まつぼっくり・はたけのポルカ
第12回	弾き歌い演習	グレードC [まめまき・ふしぎなポケット・山の音楽家]、もしくはグレードD [たなばたさま・まつぼっくり・はたけのポルカ]、 <sup>3</sup> 曲中指定された <sup>1</sup> 曲を弾き歌いで演奏する
第13回	ピアノグレード表 グレード1-E	こおろぎ・たきび
第14回	ピアノグレード表 グレード1-E・F	夕焼け小焼け・こいのぼり
第15回	ピアノグレード表 グレード1-F	あくしゅでこんにちは・かたつむり
第16回	ピアノグレード表 グレード1-E	こおろぎ・たきび・夕焼け小焼け
第17回	ピアノグレード表 グレード1-F	こいのぼり・あくしゅでこんにちは・かたつむり
第18回	弾き歌い演習	グレードE [こおろぎ・たきび・夕焼け小焼け]、もしくはグレードF [こいのぼり・あくしゅでこんにちは・かたつむり]、 <sup>3</sup> 曲中指定された <sup>1</sup> 曲を弾き歌いで演奏する
第19回	ピアノグレード表 グレード1-G	ぞうさん・お正月
第20回	ピアノグレード表 グレード1-G・H	つき・先生とおともだち
第21回	ピアノグレード表 グレード1-H	うんどうかい・虫のこえ
第22回	ピアノグレード表 グレード1-G	ぞうさん・お正月・つき
第23回	ピアノグレード表 グレード1-H	先生とおともだち・うんどうかい・虫のこえ
第24回	弾き歌い演習	グレードG [ぞうさん・お正月・つき]、もしくはグレードH [先生とおともだち・うんどうかい・虫のこえ]、 <sup>3</sup> 曲中指定された <sup>1</sup> 曲を弾き歌いで演奏する
第25回	ピアノグレード表 グレード1-実習課題 <sup>1</sup>	おはよう・おかえりのうた
第26回	ピアノグレード表 グレード1-実習課 題 <sup>1</sup> ・ <sup>2</sup>	おべんとう・おはようのうた
第27回	ピアノグレード表 グレード1-実習課題 <sup>2</sup>	おやつ・さよならのうた
第28回	ピアノグレード表 グレード1-実習課題 <sup>1</sup>	おはよう・おかえりのうた・おべんとう
第29回	ピアノグレード表 グレード1-実習課題 <sup>2</sup>	おはようのうた・おやつ・さよならのうた
第30回	弾き歌い演習	実習課題 <sup>1</sup> [おはよう・おかえりのうた・おべんとう]、もしくは実習課題 <sup>2</sup> [おはようのうた・おやつ・さよならのうた]、 <sup>3</sup> 曲中指定された <sup>1</sup> 曲を弾き歌いで演奏する

## 授業時間外の学修

予習：各自のピアノ課題の譜読み、及び反復練習が必要となります。

復習：授業において指摘された演奏上の改善点が修正されるまで、もしくは暗譜で演奏ができるまで反復練習が必要となります。

各回の予習・復習は、ともに30分程度かかると想定されます。

## 実務経験の有無

## ディプロマポリシーとの関連

--	--	--	--

①幼児教育者観	②知識・技能	③実践力と実務能力	④人間性と協調性
	◎	◎	

## ルーブリック

評価項目	優秀 (excellent)	平均 (average)	途上 (developing)	未達 (unachieved)
実技内容の理解 (読譜力を含む)	自ら進んで実技に関する内容を調べ理解できており、その内容を演奏に反映することができる。	実技に関する内容を調べ理解できており、その内容を概ね演奏に反映することができる。	実技に関する予習はやれているが、その内容理解はあいまいな点がある。	実技に関する予習が不足しているため、その補充を教員が助言している。
演奏力	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順を理解しており、自身の力で演奏をまとめることができる。	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順を理解することができ、概ね自身の力で演奏をまとめることができる。	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順と実際等が、教員の支援を基にまとめている。	教員の支援があっても、なかなか自身でまとめることができず、手厚い支援が必要である。
レッスン内容への対応力	質問の意図を理解し、演奏に繋げることができるため、質問者も十分理解ができる。熱心に受け答えをしている。	質問の意図を理解し、概ね演奏に繋げることができるため、質問者も理解ができる。	質問の意図を理解し、反応はあるが、質問者を十分に理解させるところまではいかない。	質問の意図を理解できず、あまり反応は見受けられない。

## 成績評価法 (表形式)

	評価基準	備考
定期試験	50%	期末試験でピアノ技能の習熟度を評価します。
小テスト等		
成果発表		
授業への貢献度		
レポート		
その他	50%	授業態度及び年間4回の進捗確認テストを評価します。

## 課題へのフィードバック方法

定期試験や小テストの結果について	課題 (レポート等) について	模擬授業、プレゼン、発言等について
授業の中で解説、講評する その都度解説、講評する		授業の中で解説、講評する その都度解説、講評する

## ICTを活用した双方向型授業の内容

ム	ビデオ会議システム
	チャット
用	掲示板の活用

## アクティブラーニングの割合

総授業時間数の60~100%程度のアクティブラーニングである
--------------------------------

## アクティブラーニングの内容

書く・話す・発表する等の活動におけるAL	経験値・技能を高める活動におけるAL	授業時間外におけるAL
----------------------	--------------------	-------------

ン プレゼンテーショ	実験観察・実 習	授業前レポート（予 習）
<b>教科書</b>		
『新版 和音伴奏による 幼児のうた100曲』〔第2版〕在原章子他著（全音楽譜出版社） 『簡易ピアノ伴奏による実用版 ようちえんほいくえんのうた大集合 決定版』デプロMP		
<b>参考書</b>		
『バイエル教則本』（全音楽譜出版社） 『ブルグミュラー25の練習曲』（全音楽譜出版社） 『ソナチネアルバム1』（全音楽譜出版社）		
<b>SDGsとの関連</b>		
に 4. 質の高い教育をみんな		
<b>学生へのメッセージ</b>		
毎日の練習の積み重ねでピアノは確実に上達します。1日最低30分、ピアノに触れる習慣を作りましょう。		
<b>研究室（訪問先等）</b>		
長澤：227研究室 出講日は水・木・金曜日です。 井上：229研究室 出講日は火・水・金曜日です。 直接、研究室を訪ねてください。		
<b>電話番号</b>		
028-667-7111（代）		
<b>授業用E-mail</b>		
<a href="mailto:nagasawa@sakushin-u.ac.jp">nagasawa@sakushin-u.ac.jp</a>		